

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	相好トランポリンクラブ・児童福祉センター四日市		
○保護者評価実施期間	R8年1月20日		～ R8年2月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	48名	(回答者数) 30名
○従業者評価実施期間	R8年1月20日		～ R8年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	R8年2月19日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・広々とした活動環境(体育館・プレイルーム) ・充実した運動器具 	<ul style="list-style-type: none"> ・美化意識(日々の清掃) ・学校体育に沿った活動設定(跳び箱、縄跳び、鉄棒等) ・大きく体を動かせるような活動設定 ・安全に配慮した環境設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・広々としたスペースを活用した運動内容の立案 ・トランポリン以外の運動種目への取り組み ・トランポリン上での新しい遊びの考案
2	<ul style="list-style-type: none"> ・トランポリンや体操の経験者が指導していること 	(運動面) <ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすく端的なアドバイス ・適切、適当な体の動かし方、器具の使用の指導 ・正確な体の使い方の手本 	<ul style="list-style-type: none"> ・発達特性を理解した上での運動補助の仕方の習得 ・運動機能向上を促す専門的知識のアップデート ・発達特性と運動機能についての学び
3	<ul style="list-style-type: none"> ・上達度や変化が分かりやすい活動内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・体の動かし方の向上、模倣する力の上達などの到達度が分かりやすいよう、指標となる技や級の習得を用いている 	<ul style="list-style-type: none"> ・進級ノートのような現状の到達度が視覚的に分かりやすいものの導入→達成感や自信につなげる

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団での取り組みの中で、個別への対応が不十分 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援の柔軟性 	<ul style="list-style-type: none"> ・人員補充 ・職員同士の連携強化 ・特性に合わせたグループ分け ・福祉、専門的知識の習得(定期的な研修:社内外)
2	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎希望、待機児童のご要望に対応できていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員数の少なさ 	<ul style="list-style-type: none"> ・人員補充 ・定員数に対して適切な環境設備
3	<ul style="list-style-type: none"> ・外部活動や地域交流の不足 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内で完結する活動が多い ・長期休暇中も同じ活動をしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・長期休暇を中心に野外活動を計画する ・クラブ主催イベントへ参加機会を作る